

(様式1)

いずれかに○をしてください。(発注者記入)

(正) 令和 年 月 日

昼夜区分 昼・夜

副 申 書 新規・継続

建設発生土担当課長
印

副申番号 ○○-○○-○○-○○-○○

発注局コード 課・所コード 中継所コード

横浜港埠頭株式会社 様

工事監督主管課・所長 例① ○○局○○○課長

例② ○○区○○土木事務所長

印

大黒ふ頭又は幸浦

次の建設発生土については、「建設発生土受入手続」の基準等に適合している
ものであり、中継所を搬入場所として指定したく副申します。

事業名 南本牧

工事名称			
施工場所	横浜市	区	町
一件の工事で発生する土砂の総土量を記入します。	電話番号	半期内に搬入する土砂の合計土量を記入します。	
元請会社名			
搬入期間	令和 年 月 日	～	令和 年 月 日
工事発生総土量(ほぐし)	m ³	上期又は下期の副申土量(ほぐし) [事業別、中継所別]	m ³
今回申込土量(ほぐし)	m ³	土 質	粘性土 砂質土 礫質土 その他
土壌汚染対策法に規定する「要措置区域等」の指定(今後指定を含む) あり ・ なし (どちらかを選択し○をつけてください)			

※ 訂正した場合は、訂正印(建設発生土)

○は必ず必要です。
受付の条件ですので確認ください。

日付は記入しないでください。
(当社で受付日を記入します。)

(申込者記入)

令和 年 月 日

必ず必要です。
提出時に再度確認ください。

建設発生土搬入申込書

左記の副申書工事について、次のとおり建設発生土の搬入を申し込みます。

2回目以降、継続で申込む場合に記入します。

整理番号			
申込業者名 (元請会社)	郵便番号	□□□□ - □□□□	
	住所	フリガナ 会社名	
	代表者名	共同企業体の場合は、JV名と代表会社、代表者名を記入してください。	
	電話番号	()	—
	FAX番号		
	現場代理人氏名		
電話番号	()	—	
建設発生土搬入整理券枚数	2 t 券	枚	~
	3 t 券	枚	○ 当社使用欄
	4 t 券	枚	~
	10 t 券	枚	~
登録するダンプ台数	台	1日搬入予定土量	m ³
必要搬入車証枚数	枚	○	~

代表者印を押印してください。
(社印(口印)は必要ありません。)

印

※1 青線枠内を記入してください。券種に限らずどのダンプでも使用できます。

※2 継続申し込みの場合は、前回発券時にお渡しした「建設発生土搬入申込書(確認書)」に記載してある整理番号を記入し、確認書も持参してください。

※3 登録するダンプトラックは、使用することが確実な車両に限定してください。

※4 アームロール車や車検証に「土砂等禁止」と記載のある車両は登録できません。